

DES116-2 訂正表

第 116-2 回歯科国試全国統一模擬試験の問題及び解説に不備がございました。下記のように訂正下さいますようお願い申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

解説書巻頭 主な基準値

現在の基準値と合致しない記載があったため、116-3 回歯科模試解説書「主な基準値」で検査項目、基準値を改訂いたしました。基準値を理解すべき検査項目の目安は 116-3 回歯科模試解説書をご参照ください。

A 問題 23 解説書 22～23 ページ、問題集 9 ページ

選択肢

誤 c プラズマ照射

↓

正 c プラズマ溶射

選択肢考察

誤 ○c プラズマ照射は溶かした微粒子をターゲット表面にコーティングする技術で、チタン粒子だけでなくハイドロキシアパタイトやリン酸カルシウム粒子のコーティングにも利用される。

↓

正 ○c プラズマ溶射は溶かした微粒子をターゲット表面にコーティングする技術で、チタン粒子だけでなくハイドロキシアパタイトやリン酸カルシウム粒子のコーティングにも利用される。

ポイント

誤 ・アパタイトコーティングには、当初、プラズマ照射が利用され、50～100 μ m の厚さのコーティングが施された。(以下略)

↓

正 ・アパタイトコーティングには、当初、プラズマ溶射が利用され、50～100 μ m の厚さのコーティングが施された。(以下略)

正解の選択肢 c が一般的な名称ではなかったため、訂正させていただきます。チタンインプラントの表面処理でアパタイトコーティングに用いられるのは通常「プラズマ溶射」とされます。

不適切問題とし全員正解として採点いたします。

エムスリーエデュケーション株式会社 歯科事業本部

DES 歯学教育スクール

DES116-2 訂正表

A 問題 62 解説書 66 ページ

選択肢考察

誤 ○d 低ホスファターゼ症は常染色体劣性遺伝による遺伝病である。小児期の歯周病と関連し、口腔内所見として、歯槽骨吸収や乳歯の晩期脱落などがみられる。

○e Papillon-Lefèvre 症候群は常染色体劣性遺伝による遺伝病である。小児期の歯周病と関連し、口腔内所見として、歯槽骨吸収や乳歯の晩期脱落などがみられる。

↓

正 ○d 低ホスファターゼ症は常染色体劣性遺伝による遺伝病である。小児期の歯周病と関連し、口腔内所見として、歯槽骨吸収や乳歯の早期脱落などがみられる。

○e Papillon-Lefèvre 症候群は常染色体劣性遺伝による遺伝病である。小児期の歯周病と関連し、口腔内所見として、歯槽骨吸収や乳歯の早期脱落などがみられる。

解説に誤植があったため、訂正させていただきます。

A 問題 74 出題内容一覧及び解答、解説書 77 ページ 22 年 12 月 2 日訂正追加

選択肢考察

誤 ×b

↓

正 ○b

正解

誤 e

↓

正 b/e

「システマティックレビューを行う」という表現は、「システマティックレビュー論文を読む」という意味では「e 情報の批判的吟味」となりますが、「システマティックレビュー論文を取得する」という意味では「b 情報の収集」も含んでおり、この両者を行うと考えられます。設問に不明瞭な点があったため、b または e を選んだ場合、正解として採点いたします。

エムスリーエデュケーション株式会社 歯科事業本部
DES 歯学教育スクール

DES116-2 訂正表

B 問題 47 出題内容一覧及び解答、解説書 153 ページ、問題集 23 ページ 22 年 12 月 2 日訂正追加

問題文

誤 初診時の MRI T1 強調像（別冊 No.17）を別に示す。

↓

正 初診時の MRI T2 強調像（別冊 No.17）を別に示す。

選択肢考察

誤 ×a

↓

正 ○a

正解

誤 b

↓

正 a/b

問題文で MRI T1 強調像と示した画像が正しくは MRI T2 強調像であったため訂正させていただきます。また、MRI T2 強調像の画像所見としては選択肢「b 脂肪腫」のほかに「a 血管腫」も否定できないため、a または b を選んだ場合、正解として採点いたします。

B 問題 72 解説書 181 ページ

選択肢考察

誤 ×b 下顎神経（V3）は蝶形骨の正円孔を通る。

↓

正 ×b 下顎神経（V3）は蝶形骨の卵円孔を通る。

解説に誤植があったため、訂正させていただきます。

エムスリーエデュケーション株式会社 歯科事業本部
DES 歯学教育スクール

DES116-2 訂正表

C 問題 56 解説書 261 ページ 22 年 12 月 2 日訂正追加

ポイント表 2 段目

誤 歯のエナメル質形成

↓

正 歯胚の形成開始：胎生 7 週

解説に誤りがあったため、訂正させていただきます。

D 問題 15 解説書 315 ページ、問題集 6 ページ

選択肢

誤 a 鰓細胞

↓

正 a 鰓嚢胞

選択肢に誤植があったため、訂正させていただきます。なお、採点に変更はございません。

エムスリーエデュケーション株式会社 歯科事業本部

DES 歯学教育スクール